

## 気候変動に関する国際戦略専門委員会における 検討経緯と今後の予定

- 第1回 4月8日(木) 10:00~12:00 於: 東条インペリアルパレス  
「専門委員会の設置について」  
「気候変動に関する科学的知見について」  
「専門委員会での検討事項について」
- 第2回 5月31日(月) 13:00~16:30 於: 環境省  
「気候変動による影響と適応について」  
「中長期的な目標の設定について」  
レスターブラウン氏からの発表
- 第3回 7月23日(金) 10:00~13:00 於: 虎ノ門パストラル  
「気候変動問題と社会経済の発展シナリオについて」  
「気候変動問題と技術の役割について」  
「これまでの議論の整理について(1)」
- 第4回 9月3日(金) 10:00~13:00 於: 環境省  
「これまでの議論の整理について(2)」  
「将来枠組みの構築にあたっての視点について」  
「将来枠組みの設計におけるリスク管理の考え方について」  
「将来枠組みにおける衡平性の扱いについて」  
「途上国・ロシア中東欧諸国の将来枠組みにおける役割について」
- 第5回 10月5日(火) 10:00~13:00 於: 環境省  
「気候変動枠組条約及び京都議定書の概要について」  
「米国の気候変動対策について」

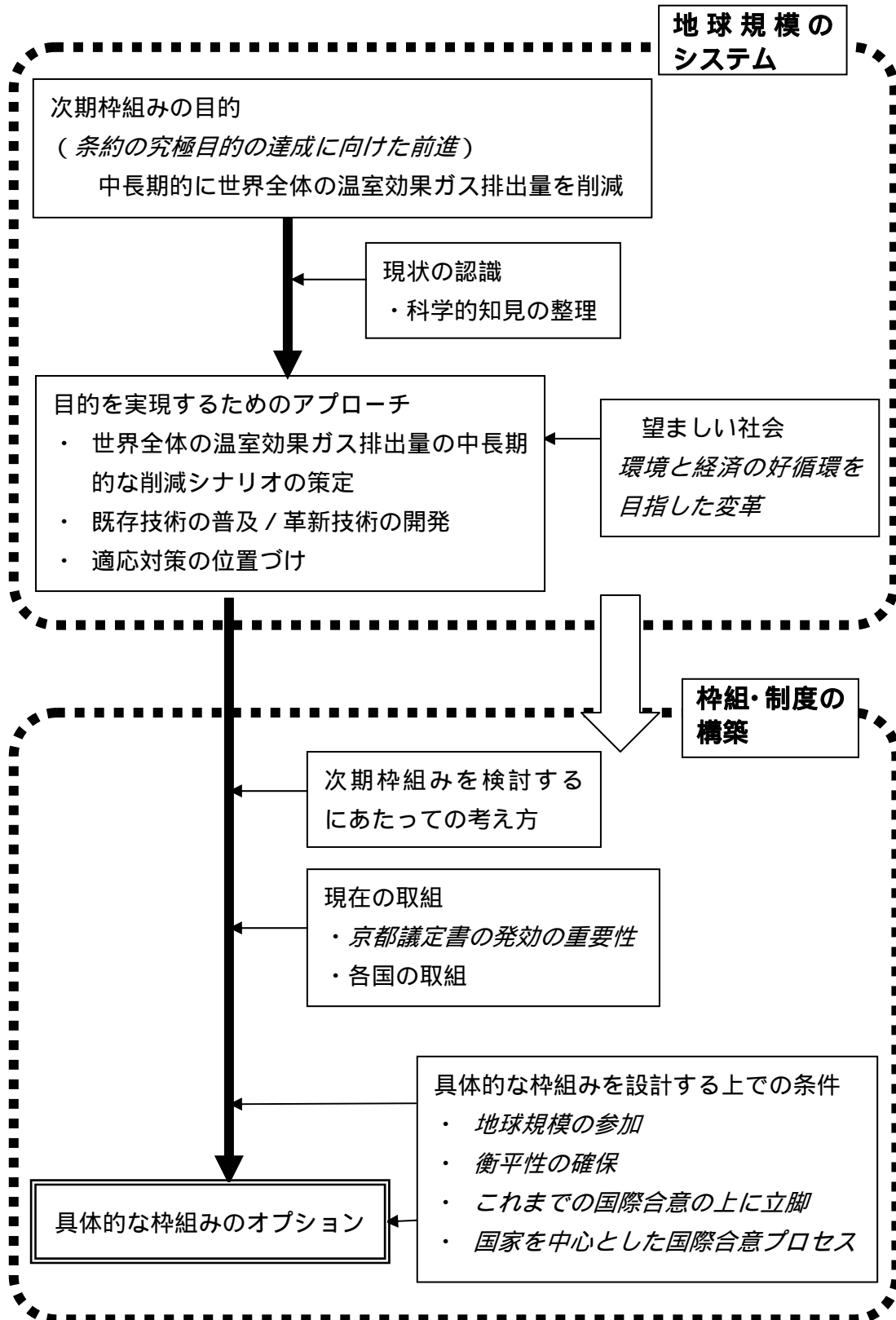
「EUの気候変動対策について」  
「国際社会における政府の役割と国家間合意のあり方について」  
「気候変動に対するさらなる行動に関する非公式会合の結果について」(報告)  
「第14回地球温暖化アジア太平洋地域セミナーの結果について」(報告)

第6回 10月26日(火)13:00~16:00 於:三田共用会議所  
「第二約束機関以降のコミットメント案について」  
「気候変動に対する適応策について」  
「中間とりまとめの骨子(案)について」

第7回 11月26日(金)10:00~12:00(予定)  
「中間とりまとめ(案)について」

中間とりまとめ以降も、引き続きご検討いただく。  
地球環境部会には適宜報告を行う。

# 次期枠組み 検討の構図



斜体は、中間とりまとめで位置づけた基本的な考え方

# 気候変動に関する国際戦略専門委員会委員名簿

にしおか しゅうぞう  
西岡 秀三

国立環境研究所 理事

あすか じゅせん  
明日香 壽川

東北大学 東北アジア研究センター 教授

かいぬま みきこ  
甲斐沼 美紀子

国立環境研究所 統合評価モデル研究室長

かめやま やすこ  
亀山 康子

国立環境研究所 環境経済研究室 主任研究員

くどう ひろき  
工藤 拓毅

日本エネルギー・経済研究所環境・省エネグループ グループマネージャー

すみ あきまさ  
住 明正

東京大学 気候システム研究センター教授

たかはし かずお  
高橋 一生

国際基督教大学 教養学部国際関係学科教授

たかむら ゆかり  
高村 ゆかり

龍谷大学 法学部法律学科助教授

にいざわ ひでのり  
新澤 秀則

兵庫県立大学 経済学部教授

はらさわ ひでお  
原沢 英夫

国立環境研究所 社会環境システム研究領域上席研究官

まつはし りゅうじ  
松橋 隆治

東京大学大学院 新領域創成科学研究科教授

みむら のぶお  
三村 信男

茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター教授

よこた ようぞう  
横田 洋三

中央大学法科大学院教授

・・・委員長